

WEST 1.0

Help

Main Menu | Search Form | Result Set | ShowVVS Numbers | Edit VVS Numbers

First Hit

Previous Document

Next Document

Full

Citation

Review

Classification

Date

Reference

Document Number 1

Entry 1 of 1

File:DERWENT

February 26, 1999

DERWENT-ACC-NO: 1989-013495

DERWENT-WEEK: 198902

COPYRIGHT 1998 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Book-shaped snack - comprises edible films or sheets carrying images or writing stacked in book form

PATENT-ASSIGNEE: BINSHO KK[BINSN]

PRIORITY-DATA: 1987JP-0125164 (May 21, 1987)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
JP 63291538 A	November 29, 1988	N/A	003	N/A

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP63291538A	N/A	1987JP-0125164	May 21, 1987

IPC: A23G003/00; A23L001/00

ABSTRACTED-PUB-NO:JP63291538A

BASIC-ABSTRACT: Image character or design is printed or written by hand on an edible film or sheet food. The sheets are then combined to make a set. USE - As a confectionery or snack.

CHOSEN-DRAWING:Dwg.0/0

TITLE-TERMS:

BOOK SHAPE SNACK COMPRISE EDIBLE FILM SHEET CARRY IMAGE WRITING STACK BOOK FORM

DERWENT-CLASS: D13

CPI-CODES: D03-H01K;

SECONDARY-ACC-NO:

CPI Secondary Accession Numbers:C1989-006232

Main Menu | Search Form | Result Set | ShowVVS Numbers | Edit VVS Numbers

⑯ 公開特許公報 (A)

昭63-291538

⑤Int.Cl.⁴A 23 G 3/00
A 23 L 1/00

識別記号

厅内整理番号
8114-4B
B-7235-4B

④公開 昭和63年(1988)11月29日

審査請求 有 発明の数 1 (全3頁)

⑤発明の名称 読みながら食べる食本

②特 願 昭62-125164

②出 願 昭62(1987)5月21日

⑦発明者 足立 至 広島県福山市日吉台86

⑦出願人 株式会社 ピンショー 広島県福山市曙町2丁目193番地

⑦代理人 弁理士 桦熊 弘穂

明細書

(従来の技術)

1. 発明の名称 読みながら食べる食本

2. 特許請求の範囲

(1) 特定目的 (絵本、スタイルブック、旅行案内書、単語集、学習書等) に応じ、絵、文字、図型等の手書きもしくは印刷処理した可食性フィルムまたはシート状食品の複数枚を組合せてセットに構成したことを特徴とする読みながら食べる食本。

(2) 手書きもしくは印刷処理した可食性フィルムをシート状食品に添着することを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の読みながら食べる食本。

(3) 可食性フィルムがアルランであることを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の読みながら食べる食本。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は菓子用もしくはスナック用に供される。

近年のインスタント食品の加工技術の進歩は目ざましく、食品のもつ特有のフレーバーを保持した食味のよい成形加工製品が市販されている。

一方、バレンタインチョコ等のファンシー志向の菓子類や、ポテトチップス、ポップコーン等粉末原料より定形に成形加工されたスナック食品も量産されている。しかしながら、従来の製品は単に色彩や形状等の表面的な特色を求めるものに過ぎない。

(発明が解決しようとする問題点)

本発明は、いわゆるインスタント食品が保有する手軽さ、保存性に加え例えば幼児のオモチャのような消費者に夢を与えて、旅行案内書、もしくは旅行記を読みながらその土地の特産物等を同時に食べることによつてより臨場感を高めるための食本、あるいは学習書等の暗記用の文字や図型が印刷された食本を提供せんとするものである。

すなわち、本発明は特定目的（絵本、スタイルブック、旅行案内書、単語集、学習書等）に応じ、絵、文字、図型などの手書きもしくは印刷処理した可食性フィルムもしくはシート状食品の複数枚を組合わせてセットに構成したことを特徴とする読みながら食べる食本である。

（問題点を解決するための手段）

シート状食品としては、ビスケット類、せんべい、ポテトチップス、ポップコーン、ノシイカ、クレープ等のシート形状の乾燥食品を用いてもよいが、薄膜形式のブルラン、アルギン酸等の植物性繊維、全卵、卵白、卵黄、ラクトアルブミン、ゼラチン等の動物性蛋白質、グルテン、大豆蛋白等の植物性蛋白質に、果実、野菜、魚介類、畜肉類、卵類、乳製品、酒類、および以上のエキス類、色素香料、香辛料、栄養強化剤等を適宜添加することにより特徴あるシート状食品と成ることが出来る。

提供するものである。

以下本発明品について実施例により詳細に説明する。

実施例1

幼児絵本、スタイルブック等の娛樂性が求められる食本に対しては、フルーツ系、卵系、乳製品を主材料とするが、幼児が好むリンゴのイメージに合わせて作成された食本の一例を以下に示す。

第一組成

リンゴジュース	50部
植物性繊維	5部
砂糖	20部

第二組成

海藻抽出物	2部	乳製品	10部
動物性蛋白質	5部	水	60部

第一組成物および第二組成物を別々に90℃10分間加熱溶解したのち、約60℃に冷却して混合する。つぎに、0.5ないし2mmの厚さのシート状に成型して冷却したのち、水分を15%程度に乾燥調整し、5.5×90mmに裁断

かかるシート状食品に対する印刷方法としては、常用の食用色素を溶かした上記薄膜形成性高分子の希薄液を印刷もしくは塗布し焼付ける方法、あらかじめブルラン、オブラー、卵白、ラクトアルブミン、大豆蛋白、ゼラチン等の可食性フィルムに印刷もしくは着色し、これを上記のシート状食品へ添着する方法が挙げられる。

かようには着色加工された可食性フィルムもしくはシート状食品の複数枚を組合わせてセットに構成する方法としては、シート状食品等の一端に小孔を設け、リボン等により綴る方法、例えばフィルム包装に写真を投入してなるアルバム様に、シート状食品等の複数枚をセットに構成する方法、シート状食品等を包装箱に重積して粗物とする方法等を挙げることが出来る。

じかして、上記構成品の各種としての使用目的もしくは内容に応じ、楽しみを与えたり、学習を行なながら食べることの出来る食本を

して常用の焼付刻印することにより絵画を印刷する。

かかるシート状食品の裏面に語の内容を印刷して包装紙に入れ、5ないし10枚数の絵本に製本する。

実施例2

暗記を目的とした単語帳、数学や物理の公式集、年表、学習書等が印刷された食本の場合には、この字句を印刷した可食性フィルムをフルーツ系や刺激性のあるペパーミント、シナモン等の香料を混ぜたシート状食品の裏面に添着させる。

かかる食本の製造法の一例を以下に開示する。

第一組成

レモン果汁	50部	植物性繊維	10部
砂糖	20部		

第二組成

海藻抽出物	3部	動物性蛋白質	10部
植物性蛋白質	5部	栄養強化剤	少々

水 50 部

第一組成物および第二組成物を個々に90℃ 10分間加熱溶解させたのち、約60℃に冷却して混合する。

かかる混合物を1~2mmの厚さのシート状に成型して冷却したら、水分を15%程度に乾燥して55×90mm角に裁断し、あらかじめ食用色素にて英単語が印刷されたアルランフィルムを添着して製本となす。これはガム様の食感を有し咀嚼に長時間を要するので暗記に適したシートとなる。

実施例 3

旅行パーティー等に携行して、旅をより楽しくさせることを目的とした食本の一例を以下に開示する。

第一組成

魚肉	100 部	ウニ	40 部
澱粉	10 部	植物性蛋白質	5 部
調味料	5 部	塩	2 部

魚肉として、鰯もしくはスケトウダラ等

さらに本発明の食本は、栄養のバランスを考慮したものであるため、幼児や子供が嫌がる海藻、野菜等を嫌んで食べさせる効果がある。

また、旅行案内書や旅行記等が印刷された食本の場合には、その土地の産物や土産物の乾物もしくは偽似食品によつて構成し、より臨場感を高め、旅をより楽しくさせる効果がある。

特許出願人 株式会社 ピンシャー

代理人 弁理士 悅 肇

身に食塩を添加して粘稠状となし、又ニその他の調味料を添加して混合する。ついでドライ成型機にて1~2mmの厚さに成型し、加熱乾燥して水分を18%程度とし、55×86mmのカード状に裁断する。このカード状食品に対し、あらかじめクイズや小話等を印刷したアルランフィルムを添着する。

(発明の効果)

本発明の食本によれば、学習効果が著しく高まることが分つた。

例えは、文字を覚えさせるため、4才の幼児に本発明の食本を与えたところ、極めて強い興味を示し、進んで文字を覚えるようになつた。これは通常の印刷物の視覚刺激の他に、嗅覚や食覚に刺激を与えることにより、記憶を確実にするものである。

同様の学習効果は、学童や学習者に対する単語集、学習書等において認められ、五感に刺激を与えることにより、記憶を確実にするものである。